

もっと  
子育てしやすいまち  
よこはま  
～あんしんを上乘せします～

**妊娠** 5万円 上乘せ  
妊婦健診助成

**出産** 9万円 上乘せ  
出産費用助成

**乳幼児** にもつ軽がる 保育園 (紙おむつの持参なし)

**小学生** 夏休み期間中の 昼食提供  
朝の預かり (モデル校で実施)

**中学生** 中学校全員給食 (2026年4月～)

新たなサポートの内容については 2・3面へ

妊婦健診助成 小児医療費助成 子どもの医療費無料

子育て応援アプリ「パマトコ」(子育ての手続きがスマホから可能に)



市長だより

横浜市は、「子育てしたいまち」の実現に向けて、お子さんや子育て世代の「ゆとり」につながる、新たな取組を開始しています。

昨年8月、子どもの医療費が無料になりました。今年4月からは、政令市で初となる出産費用の助成がスタート。出産育児一時金50万円に加えて最大9万円の独自助成により、公的病院での基礎的費用が100%カバーされるようになりました。さらに、妊婦健診助成についても、新たに5万円の上乗せが開始され、政令市トップの助成額となります。

この10月にリリースする、市が開発したスマホアプリ「パマトコ」は、「手続きのために役所まで行くのが面倒」「子どもにぴったりの近くのイベント情報がほしい」といった子育て世代の声にお応えする、全国初の画期的なアプリです。

今年の夏休みには、特にニーズの高かった夏休み期間中の昼食提供が、全ての放課後キッズクラブ・放課後児童クラブで実施され、多くの感謝のお声を頂きました。中学校での全員給食は、2026年4月からの開始に向けて、着実に準備が進んでいます。

市内保育園では、毎日の登園時の負担を減らせるよう、紙おむつや食用エプロンなどのサブスクサービス「にもつ軽がる保育園」の導入が進んでおり、小学生の「朝の預かり」も今後拡大していく予定です。

子どもや子育て世代にやさしいまちは、あらゆる世代の皆様が暮らしやすいまち。横浜市はこれからも、未来を担う子どもたちの健やかな育ちを支え、「子育てしやすさ」を実感していただける取組を進めてまいります。

横浜市長 山中竹春

横浜市版 16面 みなとみらいのまち全体がフェス会場に！ Live!横浜2024

各種手続・窓口案内  
市営交通の案内など

横浜市コールセンター (毎日8時～21時)  
☎045-664-2525 ☎045-664-2828

横浜市コールセンター 検索

区役所の  
開庁時間

●平日8時45分～17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)  
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。  
●毎月第2・4土曜日 9時～12時  
(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)

横浜市データ  
2024年  
9月1日現在

人口 3,770,960人  
世帯数 1,816,480世帯  
横浜市 推計人口・世帯 検索

# 横浜でゆとりある子育てを ～おやこMore Smile Package～



家事・育児・仕事・・・と時間に追われ忙しい子育て世帯。  
かけがえのない子育ての時間にゆとりを持って向き合ってほしい。  
そんな思いで横浜市では、妊娠中から学齢期まで、切れ目のない子育て支援を行っています。

手厚い  
サポートで  
出産も安心！



政令市  
トップ水準

妊婦  
健診

プラス  
助成

**5**万円

10月  
申請受付  
スタート



詳しくは  
こちら

これまでの妊婦健診受診時に使用できる補助券14枚(8.2万円相当)に加えて、  
10月から妊婦1人につき現金5万円の助成を開始します。

【対象者】2024年4月1日以降に妊婦健診を1回以上受診した市民

【助成額】妊婦1人あたり5万円

横浜市  
独自

最大

出産  
費用

プラス  
助成

**9**万円

10月  
申請受付  
スタート



詳しくは  
こちら

出産育児一時金50万円に加えて、横浜市独自に最大9万円の助成を開始します。

【対象者】2024年4月1日以降に出産した健康保険に加入している市民

【助成額】出産した子ども1人につき、最大9万円

※健康保険組合から出産育児一時金の付加給付が支給される場合には、9万円からその額を差し引いて支給します。

妊婦健診費用・出産費用助成金の申請は、

簡単！ 便利！ 子育て応援アプリの **パマトコ** から！  
YOKOHAMA

3ページをチェック

妊娠から  
学齢期まで  
切れ目なく  
サポート！

# 子育てに関する手続きが スマホでできちゃう

## パマトコ

YOKOHAMA

10月  
アプリ版  
リリース



アクセスは  
こちら

妊娠時から子育てに係るさまざまな手続きがスマホからできる「パマトコ」は、ウェブ版に続き、10月にアプリ版をリリースし、より使いやすくなります。

### 💡 区役所に手続きに行かなくていい！

児童手当や小児医療証の申請など、これまで区役所で行っていた手続きが、自宅からスマホでできるようになりました。今後、申請できる手続きをさらに増やしていきます。

申請できる手続き

- 妊婦健診費用助成金
- 児童手当
- 出生連絡票
- 保育・教育コンシェルジュ相談予約
- 出産応援金
- 児童扶養手当
- 産後母子ケア(訪問型)
- 出産費用助成金
- 小児医療証
- 子育て応援金

### 💡 欲しい情報が自動で届く！

1か月あたり5,000件にのぼる膨大な情報の中から、興味・関心、子どもの年齢や居住区にあわせた、家族で楽しめる横浜ならではのイベントや親子教室などのお知らせが届きます。

### 💡 子育てに役立つ施設が検索できる！

保育園・幼稚園、公園、子育て支援施設、医療機関等のほか、外出時のおむつ交換や授乳・調乳できる場所などが検索できます。

### 💡 デジタル母子手帳で管理できる！

おなかの赤ちゃんや子どもの成長記録、予防接種の記録やスケジュール管理がスマホでできるようになります。



「小1の壁」にも  
しっかり対応！

## 小学生の夏休みにみんなで食べる昼食を！

忙しい保護者にとって、夏休みのお弁当づくりは大変。そんな負担を軽減するため、横浜市ではすべての放課後キッズクラブ・放課後児童クラブでみんなで食べる昼食を提供しました。



利用者の声

スマホでどこでも簡単に  
注文できるのでとても便利でした



朝の忙しい時間に30分くらい  
余裕ができて助かりました

子どもたちの声

お友達と同じお弁当を  
食べるのが楽しかった



他にも、小学生の早朝の預かりをモデル実施するなど、「小1の壁」解消に向けた取組を進めています。

## 市の財政状況をお知らせします

## 令和5年度一般会計決算

令和5年度一般会計の決算額は、歳入は1兆9,567億6,500万円、歳出は1兆9,358億7,900万円となりました。一般会計の決算概要をお伝えします。



決算についてはこちら

令和5年度決算の実質収支額は…

## 74億4,400万円の黒字

実質収支は市に入ってきたお金(歳入)から、使ったお金(歳出)と、次の年に繰り越すべきお金(繰越金)を差し引いた金額です。

市税決算額は…

## 8,863億400万円 2年連続で増収でした。

一般会計が対応する借入金残高は…

## 3兆386億円 昨年比756億円減

皆さまが納める市税などで返していく借入金のことです。市民1人当たりすると約81万円で、昨年より約2万円減少しました。

## もっと詳しく知りたい、横浜のお金事情

普段の生活では馴染みがなく、難しいイメージのある財政について、「あなたと創る横浜の財政」\*で分かりやすく紹介しています。

\*紙での配布や販売は行っていません。



横浜市財政広報のマスコット エビちゃん

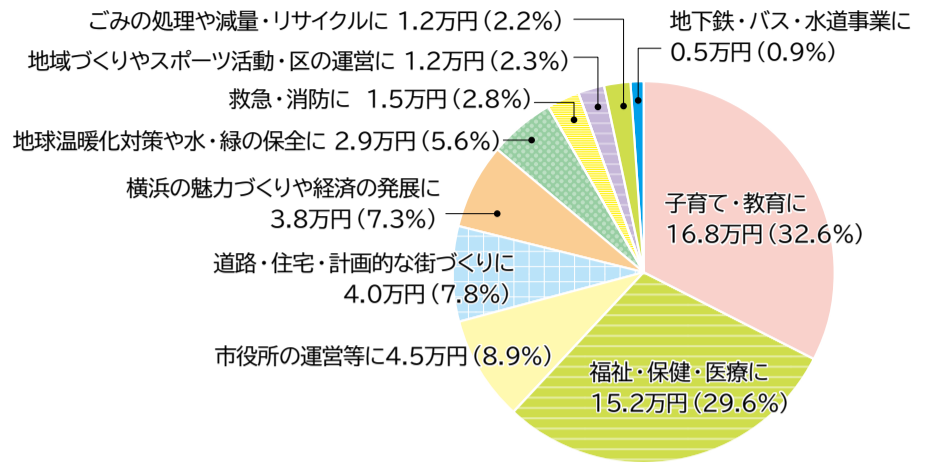


「あなたと創る横浜の財政」はこちら

問合せ 財政局財政課 ☎045-671-2231 ☎045-664-7185

市民1人当たりの歳出決算額 **51.4万円**

(513,818円)



注1:それぞれの分野の予算には、事業の財源として、過去に発行した市債の返済額を含みます。  
注2:「地下鉄・バス・水道事業に」は、公営企業会計への繰出金です。

分野	令和5年度	令和4年度
子育て・教育に	16.8万円	16.2万円
福祉・保健・医療に	15.2万円	※(14.6万円)15.7万円
市役所の運営等に	4.5万円	5.1万円
道路・住宅・計画的な街づくりに	4.0万円	4.3万円
横浜の魅力づくりや経済の発展に	3.8万円	※(4.4万円)6.4万円
地球温暖化対策や水・緑の保全に	2.9万円	2.6万円
救急・消防に	1.5万円	1.2万円
地域づくりやスポーツ活動・区の運営に	1.2万円	1.3万円
ごみの処理や減量・リサイクルに	1.2万円	1.2万円
地下鉄・バス・水道事業に	0.5万円	0.5万円
合計	51.4万円	(51.5万円)54.5万円

※( )内は、新型コロナウイルスワクチン接種事業、新型コロナウイルス感染症対策事業、中小企業制度融資事業について、4年度の影響額(差額)をそれぞれの分野から控除しています。

## 制度改正により児童手当・児童扶養手当が拡充されます

## 児童手当

初回支給は12月

## 拡充内容

- 高校生年代まで支給期間を延長
- 所得制限なく支給
- 第3子以降の児童への加算額を引き上げ



詳しくはこちら

7月に認定請求書等を発送しています。下記に該当し、①まだ手続きをしていない人  
②認定請求書等が届いていない人は、期限までに申請してください。

## 【申請が必要な人】

- 高校生年代の子がいる人
  - 従来の所得制限により受給していなかった人
  - 2002年4月2日～2006年4月1日に出生した子を入れると3人以上の子がいる人
- ※詳しくはウェブページを確認してください。

【申請期限】初回支給には、**10月31日(木)**までの申請が必要です。

問合せ こども青少年局こども家庭課児童手当担当

☎045-641-8411 (月～金曜9時～17時(土日祝・休日・年末年始を除く))

☎045-641-8412

## 児童扶養手当(ひとり親家庭等への手当)

11月分から拡充

## 拡充内容

- 所得制限限度額を引き上げ
- 第3子以降の児童への加算額を引き上げ



詳しくはこちら

## 【申請が必要な人】

受給要件(ひとり親家庭等)に当てはまる人のうち

- 新規で児童扶養手当を申請する人
- 従来の所得制限により申請をしていなかった人

※既に児童扶養手当を申請した人は、改めて申請する必要はありません。

【申請期限】11月分からの支給には、**10月31日(木)**までに居住区の区役所こども家庭支援課に申請が必要です。

※期限を過ぎて申請した場合、申請月をさかのぼって認定を受けることができません。

問合せ こども青少年局こども家庭課児童扶養手当担当

☎045-680-1192 (月～金曜9時～17時(土日祝・休日・年末年始を除く))

☎045-641-8424

## コロナワクチン定期接種が始まります

接種券は不要

昨年度まで無料で実施していた特例臨時接種が終了し、今年度からは高齢者等を対象とした定期接種を行います。詳しくはウェブページを確認してください。

【期間・回数】10月1日(火)～1月31日(金)で1回接種

【対象者】①65歳以上の人②60～64歳で一定の障害がある人

【自己負担額】3,000円(市民税非課税世帯等の場合は自己負担免除)

【接種場所】市内の協力医療機関

※本事業は補正予算案の議決後に確定します。

※ワクチンの接種は任意です。ワクチンの効果や副反応については、ウェブページを確認してください。

※接種期間・予約方法等は医療機関によって異なります。事前に必ずかかりつけ医等に相談してください。



詳しくはこちら

## インフルエンザ予防接種も実施

コロナワクチンの対象者には、インフルエンザワクチンの接種も実施しています。コロナワクチンとインフルエンザワクチンの同時接種は、医師が特に必要と認めた場合に可能です。

【期間】10月1日(火)～12月31日(火)で1回接種

【自己負担額】2,300円(市民税非課税世帯等の場合は自己負担免除)



詳しくはこちら

問合せ 横浜市予防接種コールセンター ☎045-330-8561 (月～金曜9時～17時(土日祝・休日・年末年始を除く)) ☎045-664-7296

# はま情報

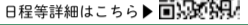
今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載していますが市外局番は「045」です

## 募集

横浜市会計年度任用職員募集中



中央職業訓練校 訓練生募集



## 市立学校臨時的任用職員等登録者募集

教員・栄養職員・事務職員の欠員時に代替勤務。面談後に登録。事前申込制。会場など詳細はWEBで

- 日 10月19日(土)10時～14時、10月26日(土)9時～13時、11月9日(土)11時～15時
- 申 希望日の前日まで
- 問 教育委員会北部学校教育事務所 (Tel) 944-5970 (Fax) 944-5954

## 市民委員募集

- ①地域まちづくり推進委員会
  - ②ヨコハマ市民まち普請事業部会
- 18歳以上、各選考2人。任期は2025年4月から2年間。詳細はWEBで
- 申 10月31日まで
  - 問 都市整備局地域まちづくり課 (Tel) 671-2696 (Fax) 663-8641

## 福祉調整委員会 市民委員募集

20歳以上、選考1人。任期は2025年4月から2年間。詳細はWEBで

- 申 11月15日まで
- 問 健康福祉局相談調整課 (Tel) 671-4045 (Fax) 681-5457

## 保育士就職面接・相談会 保育士としての就業を目指す人募集

保育士資格取得見込み者や保有者の復職・就職を支援。会場など詳細はWEBで

- 日 10月14日(月・祝)13時～16時
- 問 ども青少年局保育対策課 (Tel) 671-4469 (Fax) 550-3606)

## よこはま合同就職面接会 参加者募集

市内の企業に正社員として就職を希望する人。事前予約制。会場など詳細はWEBで

- 日 10月16日(水)13時30分～16時30分
- 問 ハローワーク横浜 (Tel) 663-8609 (Fax) 201-6284)

## 市営住宅入居者募集

抽選753戸。詳細は募集のしおり(10月7日から区役所広報相談係で配布)で

- 申 10月18日まで
- 問 住宅供給公社 (Tel) 451-7777 (Fax) 451-7769)

## 高齢者向け優良賃貸住宅 空家待ち登録者募集

市認定の民間住宅。60歳以上。詳細は申込書(10月18日から区役所広報相談係で配布)で

- 申 10月31日まで
- 問 丸西建物管理 (Tel) 482-7866 (Fax) 482-7910) か 建築局住宅政策課 (Tel) 671-4121)

## 令和7年度上半期開所予定 ユニット型特別養護老人ホーム入居者募集

要介護3～5の認定者、要介護1・2で特例入所の要件該当者。各選考。①29人②108人。詳細は問合せかWEBで

- ①《都筑区》ハピネス都筑 アネックス (ハピネス都筑内、Tel) 914-8850)
- ②《緑区》リーエンデ白山(さわやか苑内、Tel) 381-3567)
- 問 各施設か健康福祉局高齢施設課 (Tel) 671-3923 (Fax) 641-6408)

## 全日本学生音楽コンクール「横浜市民賞」選定員 募集

16歳以上、抽選計190人。詳細はWEBで

- 日 11月28日(木)～12月4日(水)
- 申 10月18日まで
- 問 にぎわいスポーツ文化局文化振興課 (Tel) 671-3714 (Fax) 663-5606)

## 横浜港客船フォトコンテスト作品募集

2024年1月～12月に横浜港で撮影のクルーズ客船。詳細はWEBで

- 申 2025年1月17日まで
- 問 横浜港振興協会 (Tel) 671-7241 (Fax) 671-7350)

## 福祉・高齢

### 講座「聞こえと補聴器」参加者募集

聞こえに不安のある人と家族、各抽選60人

- 日 11月6日(水)13時30分～16時・22日(金)10時30分～13時・26日(火)13時30分～16時
- 所 横浜ラポール
- 申 10月25日までに往かfaxに必要事項・希望日、年齢、手話・筆記通訳希望の有無を書いて、障害者社会参加推進センター(〒222-0035港北区鳥山町1752、Tel) 475-2060 (Fax) 475-2064)
- 問 申込先か健康福祉局障害自立支援課 (Fax) 671-3566)

## 講演・講座

### ひきこもり等の若者支援セミナー 参加者募集

当事者や家族の体験談と支援機関の紹介。ひきこもりや不登校等に悩む15歳～39歳と家族、当日先着。①③20人②30人

- 日 ①10月26日(土)14時～15時30分 ②10月30日(水)14時～15時 ③10月31日(木)13時30分～14時30分
- 所 ①戸部コミュニティハウス②都筑区役所③港南区役所
- 問 ども青少年局青少年相談センター (Tel) 752-8366 (Fax) 332-5077)

## 食の安全を考えるシンポジウム「実はよく知らない?冷凍食品の世界」参加者募集

冷凍によるメリットと食中毒予防。事前申込制。詳細はWEBで

- 日 11月16日(土)10時～12時30分
- 所 港南公会堂
- 申 11月15日まで
- 問 医療局食品衛生課 (Tel) 671-2460 (Fax) 550-3587)

## 講演「犯罪被害にあったとき」参加者募集

犯罪被害にあった人の心情・現状を知り、支援を考える。先着400人。後日オンライン配信もあり。詳細はWEBで

- 日 11月28日(木)13時～16時
- 所 南公会堂
- 保 6か月～未就学児(予約制)
- 申 10月16日から
- 問 市民局人権課 (Tel) 671-3117 (Fax) 681-5453)

## 里親制度啓発トークイベント「里親という選択肢」参加者募集

里親と里親家庭出身者による経験談、個別相談会

- 日 10月14日(月・祝)13時～15時30分
- 所 市役所アトリウム
- 問 ども青少年局こどもの権利擁護課 (Tel) 671-2394 (Fax) 550-3948)

## 子ども虐待防止市民サポーター講座 参加者募集

①体罰によらない子育て②怒鳴らない練習。こどもの虐待防止に関心がある人か地域でこどもの支援を行っている人、各先着300人。詳細はWEBで

- 日 各13時15分～16時30分 ①11月26日(火)②2025年1月15日(水)
- 所 港南公会堂
- 申 10月11日から
- 問 ども青少年局こどもの権利擁護課 (Tel) 671-4288 (Fax) 550-3948)

## 女性の健康づくり応援セミナー「骨の健康・排尿トラブル」オンライン開催

事前申込制。詳細はWEBで

- 日 10月1日(火)9時～11月15日(金)23時59分
- 申 11月8日まで
- 問 健康福祉局健康推進課 (Tel) 671-2454 (Fax) 663-4469)

## 催し

### 横浜武道合同演武会 開催

武道団体の演武観覧と武道体験

- 日 10月14日(月・祝)10時30分～16時30分
- 問 会場の横浜武道館 (Tel) 226-2100 (Fax) 226-2110)

## インクルーシブスポーツフェスタ 2024 開催

年齢・性別・国籍・障害の有無に関わらず誰でも楽しめるスポーツイベント

- 日 10月19日(土)10時～15時。雨天中止
- 所 三ツ沢公園陸上競技場

費 500円

- 問 スポーツ協会 (Tel) 640-0012 (Fax) 640-0024)

## 動物愛護フェスタよこはま2024 開催

災害時のペット対策や動物の適正飼育などを楽しく学ぶ

- 日 10月20日(日)10時～15時。荒天中止
- 所 山下公園おまつり広場
- 問 横浜市動物愛護センター (Tel) 471-2111 (Fax) 471-2133)

## 横浜肉まつり 開催

ブランド牛の試食、ハマモツ調理販売ほか

- 日 11月3日(日・祝)11時～15時。荒天中止
- 所 プランチ横浜南部市場
- 問 中央卸売市場食肉市場運営課 (Tel) 511-0446 (Fax) 502-5989)

## ハマの職人技 実演・販売会 開催

①よこはま技能まつり ②横浜マイスターまつり

ものづくり体験もあり。詳細はWEBで

- 日 ①11月3日(日・祝)10時～15時30分 ②11月10日(日)10時～16時
- 所 技能文化会館
- 問 経済局雇用労働課 (Tel) 671-4098 (Fax) 664-9188)

## 戦没者追悼式 開催

事前申込制。横浜駅西口から無料送迎バスあり

- 日 11月1日(金)11時～12時。荒天中止
- 所 三ツ沢公園
- 申 10月18日までにTelで健康福祉局援護対策担当 (Tel) 671-2425 (Fax) 664-0403)

## 女子バスケットボールWリーグ 市民招待

富士通 対 シャンソン化粧品。抽選計200組400人。詳細はWEBで

- 日 各15時～17時。11月16日(土)・17日(日)
- 所 横浜武道館
- 申 10月31日まで
- 問 にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課 (Tel) 671-4566 (Fax) 664-0669)

## 若年性認知症の実話に基づく映画「オレンジ・ランプ」観覧者募集

上映前に優れた自立支援に取り組む介護事業所の表彰式もあり。当日先着160人

- 日 11月6日(水)13時～15時40分
- 所 市役所アトリウム
- 問 健康福祉局介護保険課 (Tel) 671-4252 (Fax) 550-3614)

## ヤングケアラーへの正しい理解を深めるオムニバス短編映画「ツナガル」観覧者募集

先着100人。詳細はWEBで

- 日 10月26日(土)13時30分～15時45分
- 所 ローソン・ユナイテッドシネマSTYLE-S みなとみらい
- 申 10月11日から
- 問 ども青少年局ども家庭課 (Tel) 671-2390 (Fax) 681-0925)

アジア・スマートシティ会議

10月23日(水)・24日(木) 開催

脱炭素に向けた技術・アイデアが集結

国際局グローバルネットワーク推進課 (Tel) 671-4703

お知らせ

市有地公募売却
価格等詳細は10月上旬から
財政局ファシリティマネジメント推進課 0671-2264

令和6年度 個人市民税・県民税・森林環境税(第3期)

①納付期限②納付方法のお知らせ

①10月31日(木)まで②スマホ決済、クレジット納付、ペイジー納付、口座振替
居住区の区役所税務課か、財政局
①税務課 (Tel)671-2253 (Fax)641-2775
②徴収対策課(Tel)671-2255 (Fax)641-2775

就学援助制度
入学準備費申請のお知らせ

10月中旬発送の就学通知に申請書を同封。2025年4月に市立小学校・義務教育学校へ入学させるのに経済的に困難な人は申請を
申 10月23日～11月5日
問 教育委員会学校支援・地域連携課 (Tel)671-3270 (Fax)681-1414

障害者プラン説明会 参加者募集

4月に改定した第4期プラン。当日先着100人
日 10月17日(木)11時～12時
所 横浜ラポール
問 健康福祉局障害施策推進課 (Tel)671-3604 (Fax)671-3566)

地域密着型サービスへの
民有地活用説明会 参加者募集

介護事業所として土地活用を検討する土地所有者、各抽選40人。詳細はWEBで
日 各14時～16時30分。①10月24日(木)
②11月1日(金)③11月12日(火)
所 ①ウィリング横浜②青葉公会堂
③保土ヶ谷公会堂
申 希望日の1週間前まで
問 かながわ福祉居住推進機構 (Tel)264-4784 (Fax)264-4785) か健康福祉局介護事業指導課 (Tel)671-3414)

①献血②骨髄ドナー登録に協力を

健康体で体重が男性45kg・女性40kg以上の人。①16歳～69歳②18歳～54歳

日 各10時～16時(11時30分～12時45分除く)。10月29日(火)・30日(水)
所 市役所アトリウム
問 健康福祉局健康推進課 (Tel)671-2451 (Fax)663-4469)

悩みを抱える女性のためのホットライン

孤独や不安を感じている人の相談に対応
日 10月28日(月)～11月1日(金)の18時～20時。
専用電話(みずら相談室Tel)534-9551)
問 みずら事務局 (Tel)534-5274) かこども青少年局こどもの権利擁護課 (Tel)671-4288 (Fax)550-3948)

不登校相談会 開催

経験者の体験談と個別相談。不登校の児童・生徒と保護者など。事前申込制。詳細はWEBで
日 11月9日(土)13時～16時30分
所 南区役所
申 11月5日までにTelで横浜子ども支援協議会事務局(教育支援協会内、Tel)243-6840)

問 申込先か教育委員会人権教育・児童生徒課 (Tel)671-3384 (Fax)671-1215)

意見募集中の
案件一覧はこちら

市民意見募集

- ①都市計画マスタープラン(素案)
②児童相談所一時保護施設の設備及び運営の基準に関する条例(骨子案)
③第5期ひとり親家庭自立支援計画(素案)
④第3期子ども・子育て支援事業計画(素案)

資料の閲覧は期間中WEBで

日 ①②10月1日(火)～31日(木)
③④10月17日(木)～11月15日(金)
問 ①都市整備局企画課 (Tel)671-3749 (Fax)664-4539) ②こども青少年局こどもの権利擁護課 (Tel)671-2394 (Fax)550-3948)
③こども青少年局こども家庭課 (Tel)671-2390 (Fax)681-0925) ④こども青少年局企画調整課 (Tel)671-4281 (Fax)663-8061)

申請期限は
10月25日(金)
必着

給付金の申請は済んでいますか？

締切迫る！

定額減税補足給付金(調整給付)

国の定額減税において減税しきれないと見込まれる人への給付



電力・ガス・食料品等
価格高騰緊急支援給付金

令和6年度新たに住民税非課税等になった世帯への給付



対象者には、7月下旬に上記の封筒で申請書を送付しています。振込先口座などを記入して必要書類と一緒に返送してください。

申請書を紛失した場合は、次の方法で再発行を依頼してください。

【調整給付金】10月18日(金)までに専用ダイヤルへ問い合わせてください。

【緊急支援給付金】専用ダイヤルまたは区役所設置のサポート窓口へ問い合わせてください。

※給付対象であるにも関わらず申請書が届いていない場合も、専用ダイヤルへ問い合わせてください。

申請期限は10月25日(金)必着



詳しくはこちら

問合せ 専用ダイヤル Tel)0120-045-320(月～金曜9時～19時(土日祝・休日を除く)) (Fax)0120-303-464

よこはま
彩発見
vol.22

海、港、緑、歴史、地域、人々、さまざまな魅力を持つ都市横浜。この街の彩りを「よこはま彩発見」としてお届けします。今回は10月14日の鉄道の日になみ、横浜市電保存館(磯子区)からです。

レトロな気分に浸れる横浜市電保存館～新たな模型ジオラマ「ハマジオラマ」が誕生

横浜市電保存館館長 武藤 隆夫



▲3つの運転ショーが楽しめる「ハマジオラマ」

横浜の路面電車の歴史は、今から120年前に始まりました。1904(明治37)年、横浜電気鉄道株式会社によって神奈川(現在の横浜駅付近)～大江橋(現在の桜木町駅前)間で開通。運賃は3銭、翌年には日露戦争の財源とするため通行税が加算され4銭となりました。うどんやそばの値段が2銭の時代です。やがて1921(大正10)年、今からおよそ100年前に路面電車は市営化され、現在、市電保存館がある滝頭にて横浜市電気局が発足。横浜市電の誕生です。

市電保存館は、市電が廃止された翌年の1973(昭和48)年に、磯子区滝頭の市電車両工場の跡地で開館、昨年には開館50周年を迎えました。館内に展示されている市電の車内に入り、座席に座るとたちまち昔にタイムトリップ。どこか懐かしくてレトロな気分に浸ることができます。また「横浜の発展と交通」をテーマとした歴史展示コーナーでは、地図や写真、映像や実物展示などにより横浜の歩みをご覧いただけます。

そして、お薦めは昨年7月にオープンした模型ジオラマ「ハマジオラマ」。横浜の街を模した全長9.5mのジオラマ上を電車やバスが走行、映像や照明、音響を駆使した運転ショーは子どもから大人まで楽しめます。横浜の温故知新を再発見できる市電保存館にお越しになりませんか？

ウェブ版では
抽選で
読者プレゼント
あり



さらに
詳しい話は
こちら

横浜市電保存館 有料

【交通】市営バス「市電保存館前」下車、徒歩1分。または「滝頭」下車、徒歩3分。

【休館】水・木曜(祝日の場合は開館)、年末年始



問合せ 横浜市電保存館 Tel)045-754-8505 (Fax)045-754-8507

## 豊かな自然と触れ合おう 秋は収穫体験農園へ

横浜は、都会の中にも自然を身近に感じ、触れ合うことができる環境がたくさんあることが、魅力の一つです。市内にはさまざまな収穫体験農園があり、普段なかなか自然と触れ合う機会がない人も気軽に農業体験をすることができます。

これからの季節はサツマイモやカキ、ミカン、キウイフルーツなど、秋の味覚が盛りだくさんです。ぜひ遊びに来てください。詳しくはウェブページを確認してください。

※各農園は個別の農家が開設しているため、それぞれ体験できる内容が異なります。



詳しくはこちら



広報よこはまPlusでは、横浜でできる農体験や横浜みどりアップ計画について紹介しています



問合せ みどり環境局農業振興課 ☎045-671-2637 ☎045-664-4425

## 抽選で250人を招待します 第73回横浜文化賞 贈呈式・記念コンサートを開催

市の文化の発展に大きく貢献した人や団体への「横浜文化賞」、文化・芸術の分野で今後の活躍が期待される人や団体への「横浜文化芸術奨励賞」の受賞者が決定しました。贈呈式と箏(こと)アーティスト「LEO」による記念コンサートを開催します。

【日時】11月21日(木)14時～16時

※コンサートは約30分

【会場】横浜みなとみらいホール 小ホール  
(西区みなとみらい2-3-6)

【定員】抽選250人(市内在住・在勤・在学の人)

### 横浜文化賞受賞者一覧(敬称略)

横浜文化賞	文化・芸術部門	おおさわ ひし 大沢 尚(木工塗装士)
		こいけ ひせん 小池 絋扇(日本人形作家)
		ふじ たつや 藤 竜也(俳優)
横浜文化芸術奨励賞	社会貢献・スポーツ部門	あきやま しゅういち 秋山 修一(医師)
		の なみ なおぶみ 野並 直文(株崎陽軒代表取締役会長)
		かつら こ 桂 小すみ(音曲師)
		きつわ みゆ 橘和 美優(ヴァイオリニスト)

### 記念コンサート演奏者「LEO」



©Nippon Columbia

申込方法	ウェブで	はがきで	申込期限
	2次元コードから申込み	①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④電話番号⑤人数(2人まで)⑥在勤・在学の方は勤務先、学校名⑦手話通訳希望の有無⑧車椅子での来場の有無を記入【宛先】〒231-0005 中区本町6-50-10 ※宛名は問合せのとおり	

問合せ にぎわいスポーツ文化局文化振興課 ☎045-671-3714 ☎045-663-5606


### 交通規制のお知らせ

**10月27日(日)**



## 横浜マラソン2024

大会当日、みなとみらい周辺から山下・本牧・磯子・金沢の一部道路、首都高速道路等が通行止めになります。ご理解・ご協力をお願いします。



詳しくはこちら

問合せ 交通規制について 交通規制コールセンター ☎045-330-3051

大会について 横浜マラソン組織委員会事務局 ☎045-651-0666 ☎045-226-5037

# みなとみらいの まち全体が フェス会場に!

大規模音楽ライブを中心に、ダンス、スポーツ、アニメなどさまざまなエンターテインメントが街なかにあふれ出すフェスティバル「Live!横浜」を初開催します。音楽施設がたくさん集まる“音楽のまち横浜”で、市民の皆さんとともに作りあげるフェスティバルを体感してください。

# Live! 横浜 YOKOHAMA 2024

**日程** 11月9日(土)・10日(日)、16日(土)・17日(日)

**会場** みなとみらい21地区を中心とした都心臨海部

※デイトタイム・ナイトタイムそれぞれにイベントあり

## 横浜ならではの景色を楽しむ

### 野外ステージが登場

大人気の音楽イベント「PIA MUSIC COMPLEX 2024」と「Local Green Festival '24」と連動した特別企画として、観覧無料のサテライトステージをJR桜木町駅前広場やランドマークプラザなど、街なかで開催!

大規模フェスの盛り上げりを気軽に味わえます。



Local Green Festival '19

※画像はイメージです。

## 市民みんなが主役になれる

~誰でも参加できる・楽しめるコンテンツがいっぱい~

グランモール公園、運河パークなどに設ける「街なかステージ」で、プロによるライブパフォーマンスや、市民の皆さん・子どもたちが出演するステージ、親子で楽しめるアニメやワークショップなど、さまざまなコンテンツを実施します。



photo by Jason Halayko

## アーバンスポーツの

### 迫力あるパフォーマンスが体感できる

パリ2024大会でも話題になったBMXやブレイキンなどのアーバンスポーツが繰り広げられる「YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL '24」も開催。

世界で活躍するトップアスリートなどによるパフォーマンスのほか、子ども向けのアーバンスポーツ体験も実施します。

**問合せ** 横浜アーツフェスティバル実行委員会 ☎045-663-1365

広報よこはま11月号でもお知らせします



「Live!横浜」について詳しくはこちら

#### 市政へのご意見・ご提案

手紙

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。市役所や区役所、公共施設に専用封筒もあります。

インターネット

市民からの提案 検索

#### 横浜市LINE公式アカウント

市・区からのお知らせを受け取れるほか、図書館の蔵書検索や道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



#### 広報よこはまをアプリやウェブで

広報よこはまは無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語にも対応しています。



#### 広報テレビ・ラジオ番組(レギュラー放送のみ)

テレビ	ハマナビ	tvk 18:00~18:30
	YOKOHAMA My Choice!	FMヨコハマ 9:30~10:00
ラジオ	Public Service Announcement	Inter FM897 12:55~12:58